

2024 年度 岡山県支部 4 月例会

「2023 年度技術士第一次試験合格者ガイダンス」



株式会社クラレ 馬場 祐典
技術士（機械部門、総合技術監理部門）

1. 開催概要

- 主催 公益社団法人日本技術士会 中国本部 岡山県支部
- 日時 2024 年 4 月 6 日(土) 13:30～16:45
- 場所 第一セントラルビル 2 号館 6 階 Plumeria
- 次第
 - 開会挨拶・祝辞 川井 広一 氏（支部長）
 - 技術士第二次試験の概要 池田 孝之 氏（修習技術者支援副委員長）
 - 修習のあり方 馬場 祐典（修習技術者支援委員長）
 - 技術士第二次試験受験体験談 1 今東 典仁 氏
 - 技術士第二次試験受験体験談 2 川本 朋幸 氏
 - 閉会挨拶 分部 秀樹 氏（副支部長）

2. 講演概要

- 技術士第二次試験の概要 [池田 孝之 氏]

技術士制度と試験制度の説明を行った。技術士は技術士法に基づいて行われる国家試験に合格し、登録した者だけに与えられる名称独占資格である。第二次試験には筆記試験と口頭試験があり、業務経歴による受験資格も必要である。
- 修習のあり方 [馬場 祐典]

技術士補となる資格を有する者を修習技術者と呼び、修習技術者には技術士として大成するための研鑽活動が望まれる。その中で、基本修習課題である「専門技術能力」「業務遂行能力」「行動原則」の理解と習得を目指す。
- 技術士第二次試験受験体験談 1 [今東 典仁 氏（機械部門、総合技術監理部門）]

今東氏は自身の経験から、合格するためには「何を信じるか」「何をするか」「制約の対処」が重要であると説いた。さらに、技術士の試験は技術者としての考えをアウトプットする試験であることを意識することで、機械部門に続き総合技術監理部門の合格も勝ち取ることができた。
- 技術士第二次試験受験体験談 2 [川本 朋幸 氏（環境部門、衛生工学部門）]

川本氏からは受験申込書や筆記試験における重要事項の説明があった。特に筆記試験に関しては、骨子の組み立て方を分かりやすい例を用いて紹介した。また、自身の受験対策として環境白書などから国の戦略を理解することで筆記試験の課題抽出や解決策立案に役立てた。